

大山恵みの里だより vol. 44

原料野菜の受入れ開始 〜農産加工工場〜

平成22年7月から、商品製造を開始した大山町農産物処理加工施設「手づくり工房大山恵みの里」。国道9号線沿いのホームセンター「コーナン」の海側、旧中山中学校跡地に位置しています。

加工場では、現在6人の製造スタッフが、地元素材を使



▲加工場での作業の様子

用したコロケやメンチカツ、シューマイ、ギョーザなどを製造しています。

製造された商品は、道の駅やインターネット、各種イベントなどで直接販売しているほか、小売店への卸販売、業務用規格品の受託製造販売なども積極的に行っており、徐々にリピーターの数も増えてきました。

主力商品であるコロケ・メンチカツには、じゃがいも（メークイン）・玉ねぎを使用していますが、この2種の原料についても、町内生産者からの直接買い取りを開始しました。

買取野菜の規格・価格・出荷方法などについては、道の駅と大山恵みの里公社本部に資料を用意しています。

出荷ご希望の方は、まずは左記へお気軽にお問い合わせください。

◆問い合わせ先

大山恵みの里公社（担当：田辺）

☎ 0859・54・6030

（道の駅）

講演会のお知らせ

『近所づきあいから考える』
『地域支え愛』

近所づきあいをもう一度見直し、地域住民でお年寄りを見守り支え合うことを通じて、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを考えてみませんか？

◆日時 10月10日（月・祝日）
14時〜16時
（入場無料）

◆会場 保健福祉センターなわ

◆講師 木原孝久氏（住民流福祉総合研究所代表）

◆問い合わせ先 福祉介護課
☎ 0859・54・5207

今月の税・保険料

- ・町県民税 (3期)
- ・国民健康保険税 (3期)
- ・介護保険料 (3期)
- ・後期高齢者医療保険料 (3期)

納期限 **10月31日(月)**

※期限までに納めましょう

編集後記



9月11日、大山山頂のトイレ浄化槽内に蓄積した汚泥を降ろす「キャリーダウン」に初めて参加しました。参加者は250人で、大人に混じって小学生の姿もあり、頼もしさを感じました。景色など眺めつつゆっくり秋の大山登山を楽しめたことや、汚泥（2リットルボトル）も無事に持って下山できたことで、有意義かつ気分がよい一日を過ごせました。

コスモスが咲き始めました。いよいよ、秋ですね。秋を見つけに出かけてみませんか。

（ひろ）

第38回 期間：11月中旬～12月上旬

ありがとう 謝恩旅行

今年は南紀『勝浦温泉』と信州『下呂温泉』の2コース！ご参加お待ちしております！！
その他、宿泊コース・日帰りコースも盛りだくさんです

お問い合わせは、
TRAVEL 観光ラベル
(米子営業所) TEL 0859-22-2650

私たちのまち（9月1日現在）

○人口：18,082人（8）
男：8,608人（6）
女：9,474人（14）
○世帯数：5,847世帯（1）



▲キャリーダウン中。絶景に汚泥の重さも忘れず



大山町広報10月号 No.98

- ◆発行：大山町役場
- ◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は
ノーマジ袋デー



この印刷物は大豆インキを使用しております。